

# 新しい風の会



## 水戸市議会議員 木本信太郎

Shintaro Kimoto

活動報告 ■ 創刊号 発行■水戸市議会 新しい風の会 会派控室■水戸市役所6F TEL.029-224-1111(内線585) 事務所■水戸市千波町127-2 TEL.029-241-9135

### 平成二十年を迎えて

昨年の市議会議員選挙では、皆様方には力強いご支援ご協力を賜り、初当選をさせて頂きました事を、改めて感謝及び御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

月日が経つのは早いもので、昨年の五月より正式に議員として活動をはじめてから七ヶ月以上が経ちました。

その間に、水戸市議会では、新しい風の会という会派を一人で立ち上げ、また常任委員会では都市建設委員会に配属になり副委員長への任命を受けるなど、新人議員として大変いいスタートを切らせて頂きました。

この度そうした昨年の議員活動の報告を新しい風の会会報創刊号として、報告させて頂きます。これからは定期的に会報を発行させて頂き、木本信太郎の議員としての活動をより厳しく判断して頂くと共に、もっと勉強



して、議員としての資質を高め皆様方の付託に応えられるよう

努めていく

所存です。地域的な問題や市の政策及び対応などに疑問などございましたらご連絡下さい。議員としてはまだまだ未熟な点もありますが、少しでも皆様方の役に立てるよう議員として水戸市民の声を市政に反映してまいります。寒い日が続いておりますので、くれぐれも風邪など引かぬよう健康には充分留意され、日々心身共に健やかに過ごされます事を心より祈念しております。

水戸市議会議員

木本信太郎



MAY

JUN

K i m o t o !

平成19年第2回定例会(6月) 一般質問(要旨)

水戸市の借金について

**Q** 私が選挙を通じてお会いした市民の皆様が多くが、今もなお、水戸市が抱えている借金に対して不安を抱いている。

現在水戸市は、財政再建のため、行財政改革プラン2007を策定し実施するなど様々な取り組みがなされている、具体的にどのぐらいの期間で現在の借金を返済していくのか

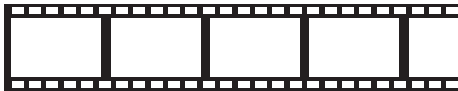
**A** 平成23年度までに実質公債費比率を18%以下とすることを目標とし、一般会計における市債の発行額を当該年度の元金償還額の8割程度と定め、普通債を50億円以下にするというような市債の発行基準を設けまして、計画的に公債費の縮減を図ることとしたところでございます。さらに、政府資金について、低利の借り換えを見込むなど、公債費負担の適正化に努め、このような取り組みを継続的に行うことによりまして、実質公債費比率の目標についても達成可能であると見込んでおります。

突然の災害や事故等による急な歳出や歳入不定に対応するため、財政調整基金等においても十分な蓄えを持つ必要があると考えておりますが、行財政改革プラン2007に基づく歳入歳出両面からの行財政改革を着実に推進し、災害等不測の支出に備えるためにも、財政調整基金等への計画的な積み立てを行うなど、健全で弾力的な財政運営に努めてまいります。要望具体的な目標数値、そして年度ごとの達成目標の数値を盛り込み、長期的な財政のビジョンを示すことにより、市民の皆様が市政に信頼が持てるような、財政計画を示して頂きたい。



当選後はじめて市役所へ  
自転車でお勤

地元の後援者や親戚  
そして家族と共に



初めての視察(岐阜市)

都市建設委員会にて岐阜市を訪問し  
生活道路における先進事例を学ぶ!



はじめての一般質問

ものすごく緊張しました



水戸市役所・6Fにあります!

NOV

S h i n

OCT

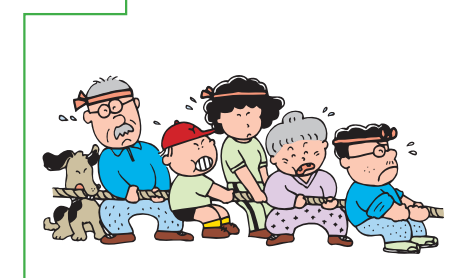
t a r o !

SEP !



つくば市で行われました勉強会に参加

茨城県市議会議長会主催の勉強会で  
これからの地方自治の  
あり方を学ぶ



地元の市民運動会に参加

審判員を務めさせて頂きました



新人議員と共に那珂久慈浄化センターを視察

現在水戸市との幹線整備が進められており、共用が開始されると水戸市の一部の地域の下水がここで浄化されます



S h i n t a r o ! ! ! ! DEC

平成19年第4回定例会(12月)一般質問(要旨)

教育問題について

Q 水戸市は国際社会で活躍する人材育成の為、国の構造改革特別区域制度を利用し「水戸市幼・小・中英会話教育特区」として英語教育を充実させているが、本年4年目となる現在、制度前に比べどのような成果を上げているのか

A 小学校では物恐じせずに英語で自己表現をしようとする児童の様子が見られ、中学校では県の学力診断テストで聞く・話す・読むの全ての領域で、回答率が上がっております。

Q 今後はどのような特色ある英語教育を展開していくのか

A 他市町村の特色ある取り組みを参考にしながら、これまでの研究や実践をもとに、見直しを図りながら一層推進してまいります。

Q 最近、外国語指導助手の不祥事に関する報道が取りざたされているが、採用・人事・労務管理がどのように実施されているのか

A 教員としてふさわしい人間性に十分配慮し、来日前の研修においては文化の異なる日本での生活面の指導を行なうとともに、任用後も定期的に研修を行い英語指導助手としての資質向上を図るよう指導しております。



生活道路における環境整備について

Q 幹線道路の渋滞を避ける為、生活道路や通学路に流入する通過車両が多い、通学中の児童グループに車が突っ込むなどの事故も多発している、幹線道路の整備に伴いその周辺的生活道路及び通学路への配慮も考えるべきではないか

A 公安委員会をはじめとした関係機関と連携し、本市2地区において「あんしん歩行エリア」を設置しており、この施策を他の地域においても効果的に推進すべきと考えており、先進事例の情報収集を行なうなどしながら今後の検討課題とさせていただきます。



財政問題について

Q 現在水戸市は健全な財政運営状況なのかまた今後の財政の見通しについて

A 国民健康保険会計で赤字になっているものの、他会計で黒字となっていることから健全な状況にあると考えております。行革プランに基づき歳入歳出両面からの徹底した見直しを着実に推進し、健全で弾力的な行財政基盤の確立に努めてまいります。

K i m o t o ! ! ! ! SEP

平成19年第3回定例会(9月)一般質問(要旨)

道州制問題について

Q 50万都市構想を提唱し、地方中核都市圏のリーダーを目指す本市は、市町村合併後の将来のビジョンの一つとして、現在国や県などで協議している道州制についてはどのような見解をお持ちなのか、また市町村レベルでも協議し、地方自治体の意見も、より国や県などに伝えて行くべきではないかと考えるが

A 国の動向を注視しながら対応し、道州制の導入のいかにかわらず、真に自立した地方自治の確立に向けまして、政令指定都市を展望した50万都市構想の実現を目指してまいりたいと考えております。



水戸市の風景

フィルムコミッションについて

Q 映画やドラマなどのロケ地として本市は、年間多くの撮影がされている場所の一つであり、その経済効果も大変大きいと聞いている。撮影先を誘致することにより、地元のPRや地域振興、観光産業とタイアップした相乗効果もねらえるなど、まだまだ可能性が高い分野であり、他市に習い本市もより積極的に撮影先に選んでもらえるよう営業展開をしていくべきではないか、また県内七つの市町村でこの課を立ち上げているが本市にはそういった考えがあるのか

A 本市の豊かな自然や歴史的資源、また、近代的な建造物や市街地などを備え持つ本市の強みを生かして、より多くの候補地のリストアップを行い情報提供に努め、関係機関、団体等と密接な連携を図りながら積極的に事業を推進するとともに、御提案のフィルムコミッション推進室につきましては、協議、検討してまいりたいと考えております。



三位一体改革の本市の影響について

Q 保険料や市民税が上がっている一方で、三位一体改革の影響による財源減少から住民に対する行政サービスの低下が心配されているが

A 市立保育所や養護老人ホームの運営に係る補助金、農業共済事業に係る補助金が廃止されたほか、児童手当や児童扶養手当に係る補助率のカットなど、さまざまな国庫補助負担金の削減がなされ、今後も地方に交付される財源の大幅な減少が見込まれるところであります。本市におきましては、行財政改革プラン2007に基づき、抜本的な財政構造の改革を計画的に進めることとし、国や県に依存しない自主、自立の行財政システムの構築を目指し、厳しい行財政環境の中にあっても、サービス水準の向上、維持を図れるよう、健全な行財政改革の基盤の確立に努めてまいります。

# 対談 Talk

私は今までに多くの方々にお世話になり、育てられ、現在に至っております。そうした私がお会いした人達の中から数人ではありますが、対談をさせて頂く機会があり、今後ホームページ(2月中に開設予定)などでその対談の内容を公開していこうと考えております。

老若男女を問わず今後も様々な道に精通している人達から色々な事を学び、議員としての資質向上及び見聞を広げていきたいと思ひますし、皆様にも何かを感じ取って頂けたら幸いです。

## 志を共に!



勉強会で共に学んだ、板東市新人議員 **渡辺利男氏**に、議員になったきっかけやその思い、また板東市についてお伺いしました!

## 水戸を学ぶ!



水戸市で様々な活動をされている **木村成文氏**に、水戸の今と昔、そして私達の世代へのアドバイスやメッセージなどをお伺いしました!

## 国に聞く!



教育や年金、そして地方自治体に対しての問題を国はどのように考えているのか衆議院議員の **葉梨康弘氏**にお伺いしました!



今回対談の内容を掲載予定でしたが内容が多く紙面上入りきれない為、2月中に開設予定のHPで対談の内容を公開させて頂きます!

# 遅くなりすみません!

この度、一人会派ではありますが、私の所属する新しい風の会の会報を創刊させて頂く運びになりました。

本会議での私の一般質問や議員としての活動報告、そして、その他私が議員をやっている疑問に思った事や改めて気付いた事、対談なども含め様々な内容で構成していき、定期的に発行していきます。多くの活動報告や市政報告がある中、忙しい皆様に何とか読んで頂ける内容になるよう努めてまいります。

また、活動報告を発行するにあたりご協力頂きました皆様に、この場をお借りいたしまして心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

市政へのご意見・ご要望  
そしてご相談など  
ございましたら  
ご連絡下さい!



SHINTARO KIMOTO  
kimoto-office@at-sys.co.jp

## 編集後記

FROM EDITORS

昨年の私の議員としての感情を一言で表すなら「カルチャーショック」という言葉が一番だと思ひます。昨年の五月より正式に水戸市議会議員として活動がはじまり、その直後に行なわれた議長選では三日間議会が空転し、六月に行なわれた私にとって初めての本議会でも、本議会とは完全に予定調和の中で行なわれる事を知り、ある程度予測はしておりましたが、様々な部分で私がおもっていた世界との違いに躊躇し、対応しきれずに、多くの方々にご迷惑をかけていたと思ひます。今年はいよいよ勉強し、水戸市民の皆さんの様々な問題に議員として対応出来る様、行政が抱える問題の本質を的確に判断し見抜けるよう、また日々の議論の中で一番バランスの取れた結論は何なのかを引き出せるよう、今年はいよいよその議員としての資質向上に向け努めて行きます。



未来にツケを回さない政治を行なうてまいります。